

見ます・聴きます・話します!訪問事業
-きぬのいえ-

寄居町長
花輪利一郎



株式会社きぬのいえは、昭和12年に呉服裏地の産地問屋として創業し、平成元年には、先代の吉田昌治氏が秩父繊維試験場の「一浴多色染」の染色技術を付与され「欧露羅（オーロラ）染」を開発、商品化されたそうです。

「一浴多色染」とは、その名のとおりに、一回で、何色も染めることができる技法で、平成5年には、京都染織協会から「現代の染色家10人」の一人に先代が認定されました。平成6年に現代表取締役の吉田昌弘さんが事業に参画し、ネット販売などにも取り組み、平成23年には、埼玉県の経営革新のモデル企業に認定され、平成28年には、寄居町商工会の協力のもと「ジャパンプランド」の採択を受け、現在は海外進出も果たしています。



このように、歴史のある企業が伝統を守りつつ、時代に沿った経営戦略により、海外にまで進出されていることに驚きを感じるとともに、その経営努力に敬意を表するものであります。



当日は、寄居町出身の若き染色職人、井澤剛史さんにご説明をいただきながら、伝統のオーロラ染の一連の工程も見せていただきました。一枚一枚、丁寧に

手で染めていくため、まったく同じものは存在しません。同じ材料や分量でも、そのときの気温などによって、仕上がりが微妙に異なるということです。まさに日本が持つ貴重な技術であると感じました。

染め上がるまでの約1時間、意見交換をさせていただきました。吉田さんは「これからは経営者として、女性従業員が目の届く場所で、子育てをしながら仕事ができるような環境づくりをしていきたい」と話してくれました。町といたしましても、「輝く女性応援プロジェクト」を掲げ、女性の活躍を積極的に応援しています。今回の訪問事業を通じ、いただいたご意見などは、今後の町政運営に生かしていきたいと考えています。

開催します!

いきいき元気塾

町では、地域包括支援センターと共催で、いつまでも、いきいきと元気に暮らせるように、町内の各地区を巡回して「いきいき元気塾」(連続10回)を開催します。お問い合わせのうえ、ぜひご参加ください。

■日程等

回	市街地地区 (各金曜日)	用土地区 (各水曜日)
1	9月22日	9月27日
2	10月13日	10月11日
3	10月27日	10月25日
4	11月10日	11月8日
5	11月24日	11月22日
6	12月8日	12月13日
7	12月22日	12月27日
8	平成30年 1月12日	平成30年 1月10日
9	1月26日	1月24日
10	2月9日	2月14日
場所	勤労福祉センター	用土コミュニティセンター

回	男衾地区A (各火曜日)	男衾地区B (各木曜日)
1	10月10日	10月19日
2	10月24日	11月2日
3	11月14日	11月16日
4	11月28日	12月7日
5	12月12日	12月21日
6	12月26日	1月11日
7	平成30年 1月9日	平成30年 1月18日
8	1月23日	2月1日
9	2月13日	2月15日
10	2月27日	3月1日
場所	男衾コミュニティセンター	

- 男衾地区A** 下郷区、塚越区、伊勢原区、谷津区、蔵田区、中郷区、上郷南区、上郷北区
- 男衾地区B** 赤浜区、塚田区、牟礼区、今市区、鷹ノ巣区、西古里区

- 時間/午後1時30分~3時
- 対象/対象地区にお住まいの65歳以上の方
- 持参するもの/水分補給の飲み物、タオル、体操のできる服装、室内用運動靴、筆記用具
- 内容/専門スタッフによる健康体操等
- 費用/無料
- 申し込み/不要
- その他/お住まいの地区で参加できない場合は、ほかの地区で参加することができます。ただし、複数の地区には参加できません。
- 問い合わせ
 - 健康福祉課(☎581・2121内線124)
 - 大里広域地域包括支援センター 寄居町社会福祉協議会(☎581・8548)
 - 大里広域地域包括支援センター 埼玉よりい病院(☎584・0062)

認知症ケア体制の強化

「認知症地域支援推進員」を配置しました!

町では、認知症ケア体制の強化を図り、認知症になっても、できる限り住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう「認知症地域支援推進員」(以下、推進員)を配置しました。配置先は、寄居町社会福祉協議会と埼玉よりい病院の2カ所です。推進員は、地域包括支援センターと連携しながら、認知症に関する介護サービスや医療機関、地域の支援機関をつなぐ役割を担います。

私たちは、認知症の方やその家族の相談支援や、認知症についての正しい知識の普及活動等を行います。



推進員の役割

➡ 医療・介護等の支援ネットワーク構築

○認知症の方やその家族が状況に応じて必要な医療や介護等のサービスが受けられるよう、地域の支援機関と連携を図ります。

○認知症ケアパス(ガイドブック)の作成・普及を行います。



➡ 認知症対応力向上のための支援

○認知症カフェ(オレンジカフェ)の開催や運営を支援します。



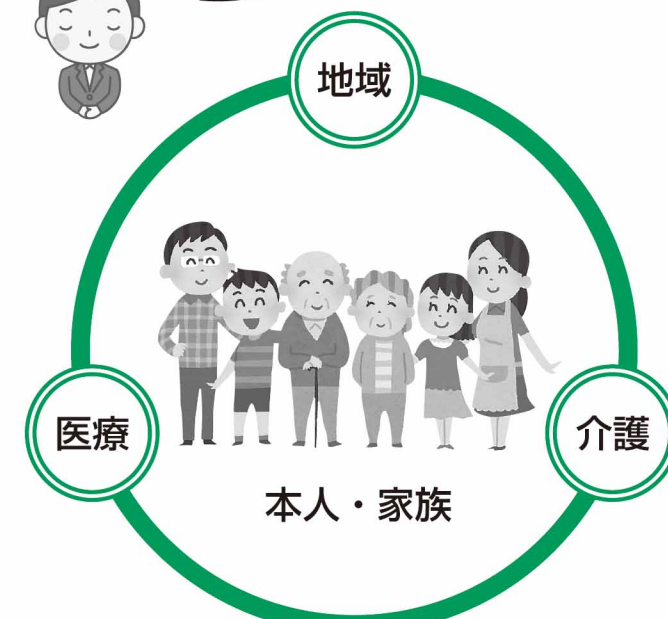
▲認知症カフェの様子

○認知症についての学習会など正しい知識の普及活動を実施します。

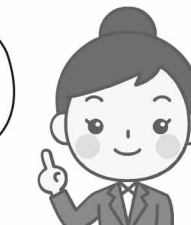
➡ 相談支援・支援体制構築

○認知症の方や家族等への相談支援、支援体制の構築を図ります。

認知症の方やその家族が地域で安心して生活が続けられるよう支援します。



認知症は誰にでも起こりうる脳の病気です。一人で悩んだり、考え込んだりせず、まずはご相談ください。



■問い合わせ

- 健康福祉課(☎581・2121内線124)
- 大里広域地域包括支援センター 寄居町社会福祉協議会(☎581・8548)
- 埼玉よりい病院患者サポートセンター(☎579・2788)